

宍陰校だより



3月号

R5.3.1 発行

京都市立宍陰小中学校

〒616-8486
右京区嵯峨城陽南ノ町32-2
TEL 0771-44-0310
校長 小川 秀

第3回宍陰キラキラ Talking Time 2月1日（水）、今年度最終の宍陰キラキラ Talking Time を行いました。



それぞれのテーマは、1年生「とういん草花あそび」、3年生「とういんのしいたけ」「宍陰のホオズキのまとめ」、5年生「宍陰の歴史や自然を調べよう！～宍陰の民家～」、「宍陰の歴史や自然を調べよう！～宍陰の動物～」、7年生「宇宙について」、8年生「ウクライナとロシアの戦争について」でした。子どもたちは、上手に説明したり、質問に答えたり、質問の答えに感想を言ったりと、コミュニケーション能力の向上が見られました。来年度、又新しいテーマでの発表を期待しています。

漢字検定 2月10日（金）、本校において日本漢字能力検定を実施しました。初めての取組で、4人の子どもたちが自分の希望する級を受検しました。各自、本番に向けて事前に漢字学習を行いました。結果はまだですが、出来具合に自信をもっている子どもたちが多いです。そしてテスト後には、もう次の級への挑戦も考えている子どもたちもいて、学習への意欲が感じられました。



1年クッキング・5年調理実習 2月14日（火）に1年生がクッキング、17日（金）に5年生が調理実習を行いました。



1年生は「ミルクもち」、5年生は「ご飯とみそ汁」を作りました。ミルク成ちは、わらびもちのミルク版で、少し柔らかい仕上がりましたが、おいしくできました。ご飯は学校で獲れたお米を使用し、みそ汁は煮干しから出汁をとって作りました。将来、自立した生活を送る上で、とても大切な経験になったと思います。



百人一首合同授業 2月14日（火）、5年生と7年生が合同で百人一首大会を行いました。例年、ファーストステージの子どもたちはカルタ大会、セカンドステージの子どもたちは百人一首大会を実施していましたが、コロナ禍で大会が自粛され、ようやく実施できました。1枚でも多くの札を取ろうと頑張っていました。5年生は来年度セカンドステージになりますので、学習を継続してほしいと思います。



給食感謝週間 2月20日（月）から24日（金）まで本校の給食感謝週間でした。毎日、給食を作ってくださる給食調理員さんに感謝のメッセージを書いたり、給食委員が考えた給食についてのクイズに答えたりと、様々な取組がありました。今回の給食週間だけでなく、給食の食材を育てられている農家の方々、その食材を運んでいただいている業者の方々、そして給食を作ってくださる調理員さんに日頃の感謝の気持ちを忘れないように心がけたいです。



*3月1日より非常勤講師として、池田貴洋が着任しました。
保護者・地域の皆様、どうぞよろしくお願い致します。



学校教育目標 「一人一人が輝き、自ら未来を創造する人の育成」



校長室より

最近「LGBT」という言葉をよく目にします。「性の多様性」を理解するときに使う言葉です。人間の性は女と男の二つだけではなく、もっといろいろあるということです。そもそも赤ちゃんがお母さんのおなかの中にいるときは、みんな女性のからだをしています。その後、ホルモンにより男の子に生まれる赤ちゃんは、だんだんと男の子のからだに変化をしていきます。ですので、その境目は非常に曖昧だと考えなければなりません。肉体的に女、男、だけでなく、どちらでもないからだも存在するということです。また、脳も女、男、どちらでもないの3種類があります。そして、恋愛の対象も女、男、どちらでもない（どちらでもよい）の3種類が存在します。そして、この組み合わせで、性は決まります。「からだは女の子だけど、脳は男の子」や「からだも脳も男の子だけど、恋愛対象は男の子」など、いろんな性があります。《からだ》×《脳》×《恋愛対象》。少なくとも27種類の性があります。また、これら3つの要素が、年齢とともに変化することもあり、さらに複雑になってきます。ただ大多数が、《からだ女》《脳女》《恋愛対象男》と《からだ男》《脳男》《恋愛対象女》の2種類（いわゆる女と男）のため、その他の性は少数派＝「性的マイノリティ」となり、現在社会でその人権が完全に守られていないことが問題となっています。これが「LGBT」の問題です。

我々学校の教師も多くの「性的マイノリティ」の子どもたちと出会っているはずですが、自身の性の自覚は、恋愛対象がはっきりとしてから決定されるので、多くの子どもたちは第2次性徴が始まる思春期頃だと言われています。小学校では多くの先生と子どもたちがそのことに気がつかずに通り過ぎる時期かも知れません。しかし、子どもたちが自身の性を自覚したとき、「性的マイノリティ」を肯定的に受け止められる素地をつくらなければいけません。性にこだわらず、人間の「多様性」を理解する学習がその入り口だとも言われています。本校が取り組む国際理解教育がまさしくそうではないかと思います。1月に行った、アゼルバイジャン出身のバギルリさんと交流による、異文化理解の学習はすべての人権学習につながる貴重な体験だと思います。そして、何よりも我々自身が「性の多様性」を正しく理解し、「性的マイノリティ」を肯定する態度を示さなければなりません。「LGBT」は時代を大きく変化させるキーワードなのかも知れません。

日	曜	3月行事予定
1	水	7・8年学年末テストⅠ 1万歩運動の日 完全下校時刻変更
2	木	7・8年学年末テストⅡ フッ化物洗口
3	金	7・8年学年末テストⅢ ②計算大会 部活動1st
4	土	
5	日	
6	月	SC来校
7	火	児童生徒会本部会
8	水	1万歩運動の日 発育測定 送る会リハーサル
9	木	合同学習2nd（花背小中） フッ化物洗口 ALT来校 ICT支援員来校
10	金	巡回文庫 自由参観 保健安全の日 ①漢字大会 ⑤⑥9年生を送る会 預り金振替日
11	土	
12	日	
13	月	⑥委員会
14	火	式練習・予行・準備 SC来校 ICT支援員来校
15	水	第3回卒業証書授与式
16	木	フッ化物洗口 ALT来校
17	金	部活動1st
18	土	
19	日	
20	月	③修了式（委員会報告）・大掃除 ④学活
21	火	春分の日 春季休業
22	水	授業予備日
23	木	ICT支援員来校
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	離任式
31	金	
4月		6日（木）着任式 始業式 7日（金）（入学式） 12日（水）給食開始 13日（木）狂犬病予防接種13:20～30 18日（火）全国学力調査6・9年